



# 今[後]の[予]定

### 令和7年

9/200

## 相続稅勉強会」

講師:西日本シティ銀行行員

相続する人が認知症になったら? 家を相続したら? 他人事ではない相続の話。専門家の話を聞けるチャンスです。

- 1%。「フレイル講習会
- 11月 「料理教室」
- 12/6章 「イルミネーション点灯式」

令和8年

- 1月「AED教室」
- 3月「健康づくりフェスタ」

これからもいろいろ 盛だくさんの事業を実施します! 皆さん お楽しみに!

お問合せ・お申込みはすこやかコミュニティ事務局まで 皆さんの参加をお待ちしています!

すこやかコミュニティ通信に関するお問い合わせは、すこやかコミュニティ事務局まで TEL: 092-932-2400 FAX: 092-932-2432 (9:00~17:00 土日祝日除く)



## 令和7年5月10日(主)

## すどやかコミュニティセンター「とけら落とし」式開催!

当日は、平松秀一須恵町町長、松山力弥須恵町町議会議長、友納寿美男すこやかコミュニティ会長、高木洋光すこやかコミュニティ副会長の皆さんにテープカットをして頂きました。



### 〔すこやかコミュ<mark>ニティ友納</mark>会長 あいさつ〕

令和6年度すこやかコミュニティ活動も役員・推進委員、そして 地域の皆様のご理解とご尽力をいただき推進することができました。 また11月2日には、新しく建設されたすこやかコミュニティセン ターに事務局を移転いたしました。

「すこやかコミュニティセンターこけら落とし」式には、平松町長をはじめ多くの皆様にご出席いただきました事、誠に感謝申し上げます。

令和7年度は新事務所にて須恵第一小学校校区地域住民の皆様と

の連携を深め、これまで以上に活発な活動、住みよい環境づくりを役員・推進委員一同、力を合わせて 目指してまいります。皆様のご協力をよろしくお願いいたします。





# 元気が対けの子ども達 そして先生達が力合わせ、大盛り上がり!



### 須恵中学校体育会の様子 令和7年5月17日(土)実施

保護者の皆さんの温かい応援に包まれて 開催され、勝利を目指して全力で挑む生徒 たちの真剣な姿に声援を送る声が運動場に 響き渡っていました。

今年は先生方のリレーが行われ、生徒、 保護者、先生みんなが一体となって盛り上 がり、大きな熱気に包まれたプログラムと なりました。









## 「須恵第一小学校運動会の様子 令和7年5月25日(日)実施

初めての運動会を迎えた一年生から最後の運動 会となる六年生まで、元気いっぱいの子ども達は **『 付すえっこ魂 ②**永遠の思い出になるように **⑤一生懸命 貸挑戦しよう**』のスローガンの下、 全力で競技に取り組んでいました。

運動場にはそんな子ども達の熱気に応えるよ うに、保護者の皆さんの温かい声援が響いてい ました。







### センター運営委員会主催

# みんなでチャレシジ体験教室「バスボムを作るう」開催

令和7年7月5日(土) すこやかコミュニティセンターにて 講師:かすや中南部広域消費生活センター職員 参加者:小学生親子 160名

バスボム作りは令和4年、5年に続いての実施で、毎回ご好評をいただいてい る教室です。今回もかすや中南部広域消費生活センターの方を講師に招いて実施 しました。

親子で重曹とクエン酸を使った"バスボム(入浴剤)"作りに挑戦しました。 使用する材料はすべて安心・安全な天然素材で、入浴後に流れる排水も自然に やさしいエコ仕様です。慣れた手つきでどんどん作業を進める子もいれば、材料 の感触や作り方に興味津々で、じっくりとゆっくりペースで作る子ども達など、 それぞれが自分のペースで楽しみながら制作していました。



バスボムを作った後は、「水は出しっぱなしにしない」「使わない電気は消そう」「食べ物は残さない」などの 環境を守るために必要なをことを、O×クイズ形式で楽しく学びました。

今年も子ども達から「楽しかった!」「また作りたい!」という声がすぐに出るほどの大好評の体験教室とな りました。

子ども達が保護者と一緒に笑顔で取り組む様子が印象的なバスボム作り教室は、ものづくりの楽しさ体験に加

え、環境に配慮する暮らしについて親子で考える、 よい機会となりました。









### **「すこやかコミュニティ事務局主催**

# 「するやか地域防災講演会」 テーマ 8 「災害の備え」

令和7年7月12日(土) すこやかコミュニティセンターにて 講師:日本赤十字社福岡県支部 山本照久先生 参加者:52名

当日は、過去に起きた豪雨時の映像を交えながら、 「大雨・土砂からいのちを守る|「暮らしをつなぐ」「感 染症から身を守る」という内容で、具体的な行動と備 え、災害後の生活や感染症対策についてのお話をして いただきました。

自然災害の怖さを改めて感じ、自然災害の脅威から 身を守るには、日頃から危険な場所を把握すること、 災害時の避難や備えについて考える「自助」、地域で 助け合う「共助」の関係を築いておくことが大切であ り、「備え」が重要であることを学びました。



